

あなたとJAをむすぶ情報誌

なかしべつ

2000
7
月
No.307

第53回 通常総会が開催されました。



第53回 中標津町農協通常総会

事業計画達成に向け、さらなる努力と研鑽を。

津町農業協同組合第53回通常総会



JA綱領朗唱の後、開会挨拶の中で高橋組合長は平成十一年度は「食料・農業・農村基本法」の制定など、農政面で二十一世紀を目前に大きな改革年として位置付けした上で、当JAの農業生産について、猛暑の影響はあったものの、組合員の適切な飼養管理や肥培管理により、計画以上の実績を上げたこと、また、農協経営については組合員各位の積極的

平成十二年六月九日、第五十三回中標津町農協通常総会が「寿宴」を会場に、出席組合員二百八十人（本人出席二百十六人・代理出席六十四人）で開催されました。



各地区ごとに受けが行なわれました

な生産意欲と結びつく農協事業の利用、更に地域住民への事業展開が順調で、結果として当初計画を上回る当期利益金として報告されました。

また、事業面においては昭和三十三年から運営している合理化でん粉工場の最後の操業となったことについて、関係者及び諸先輩に感謝の意を表し、新年度からのJA斜里工場への出荷に万全を期す決意が述べら

開会挨拶をする高橋組長



質疑に立つ白柴氏(上)、大田氏



J A 綱領朗唱

れました。

新年度においては、重点項目として乳質向上への積極的な対応とJAバンクとしての機能強化のため、事務所の増築を実現し、更に機械施設などの貸付事業を実施し組合員の生産安定に寄与したいとの考えが示されました。

続いて、多数出席された来賓の中から、根室支庁・大沢農務課長、中標津町・新出町長、連合会を代表して北海道信連中標津支所・大武支所長の各氏が祝辞を述べ、中標津酪農の力強さや地域経済への貢献と活性化、また、金融機関としての発展など賞讃と激励を頂きました。

議長には、会場の推薦により第二侯落の弾正原 正氏、俵橋の乾 雅晴氏を選出し、議案第一号・平成十一年度の事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案から、議案第十一号・規約の一部改正まで審議を致しました。

本総会では事前の地区別懇談会について、従来一地区半日で実施していたものを一地区一日と充分時間をとり説明し、質疑など応じたこともあって、各議案について全員の賛同を得てスピーディーに総会が進行しました。

最後に組合長より、今後は総会で組合員の皆様が承認いただいた事業計画達成に向け、更なる努力・研鑽を続けるとの閉会挨拶によって総会

が終了しました。

時節柄、牧草収穫など忙しい時期であり、皆様には事故やケガのないよう心からお祈り申し上げます。

なお、総会において農協の協力組織などの構成員の数についてご質問があり、本誌に掲載し答えとさせていただきます。



組織名	代表者名	構成員数
青年部	清原 孝志	53人
女性部	横田 純子	150人
熟年会	藤井 弘美	271人
酪農対策協議会	高橋 勝義	235人
馬鈴しょ振興対策協議会	安達 武	30人
肉牛振興会	鷺見 孝	28人
てん菜振興会	松田 征二	24人
乳牛改良同志会	久保 剛	77人
馬事振興会	横田 好一	28人
ヘルパー利用組合	上村 重光	211人
乳牛検定組合	高橋 勝義	152人

糞尿の堆肥化

平成12年6月13日、11時より中標津町「寿宴」にて酪農電化セミナー（主催・ほくでん釧路支店、後援・当農協をはじめ7農協）が開催されました。



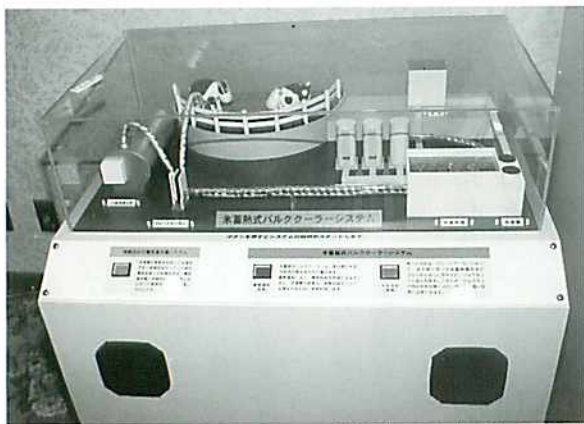
松田氏の講演

出席者は八十五人で、当農協からは十一人が出席し、その中に北海道農漁業電化協議会会長表彰（氷蓄熱式バルククーラー・排熱回収式電気温水器システムなど電化導入）を平成十二年六月七日に受けた、斉藤一美氏も出席していました。

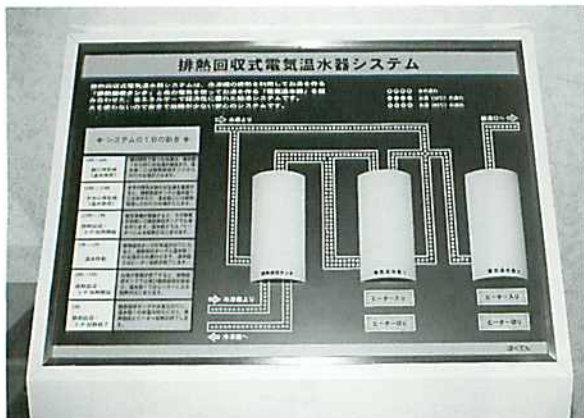
ほくでん中標津営業所長・宮城初氏より「地域の基幹産業である酪農業も自由化に向け、発展していくことが重要であり、電力も本年三月より部分自由化が始まり、選ばれる「ほくでん」になるため、電力市場での競争に勝ち抜き、また、酪農業に電気を利用し、生産コストの低減・良質な製品の出荷に向けて、本日のセミナーがお役に立てば」と開会挨拶がありました。

続いて、興部地区農業改良普及所調整主査・松田修氏による「糞尿の堆肥化について」現在、建設中で平成十三年度稼働予定の釧路市有機質肥料活用センター（国・道が北海道における糞尿処理のモデル）の概要と取組み経緯について、講演に入りました。

- システムの基本概念
- ① 家畜糞尿を自給肥料と位置付け完全活用
 - ② 個別経営体の労働・投資抑制に寄与
 - ③ 地域酪農の継続性を踏まえた支援システム
 - ④ 完全な畜産環境汚染対策システム
 - ⑤ 全戸前頭が参加可能なシステム（戸数四十八戸、成換頭数二千二百六十五頭）
 - ⑥ 収集・熟成・散布までセンターが一連処理



氷蓄熱式バルククーラーシステム



排熱回収式電気温水器システム

- ⑦ ランニングコストを安価にする条件を最優先したシステム構築（成牛換算一頭当たり年間総負担額一万五千円程度）
- ⑧ 糞尿以外にも処理可能な多面性を持たせる

（将来を考慮し下水処理可能なシステムを考えている）

昼食を狭み午後からは、ほくでん釧路支店お客さまセンター・山岡浩氏より「酪農経営をサポートする電気料金メニュー」の講演に入り、蓄熱調整契約とは、氷蓄熱式バルククーラーシステムなどの蓄熱システムの蓄熱運転により、昼間から夜間へ負荷移行した電力量に対して料金を割引する契約及び七月にスタートする新設電気料金について説明がありました。

続いて、シオン電気㈱代表取締役・村野實氏による「酪農に関する負荷

平準化について（氷蓄熱式バルククーラー他）の講演に入り、パワーセーブキュービクルによりデイマンド制御を実施し、氷蓄熱式バルククーラーは夜間電力を利用して氷に熱をため、契約電力をおさえ電気料金をローコストにし、高品位な製品を出荷でき、当農協情報誌の昨年七月号に掲載されたデータ十八件の実績にもあるように、改善後三七割減少し年間一千五百万円コストダウンがはかれた結果報告がありました。

講演終了後、ほくでん釧路支店営業開発グループ課長・関戸敏明氏の挨拶で閉会となりました。

今回の酪農電化セミナー会場に展示していました氷蓄熱式バルククーラー・排熱回収式電気温水器システムの電飾説明パネルを、ほくでん中標津営業所ホールに展示しています。



いつもはお姉ちゃんと遊んでるよ

■ ■ ■ わが家の 人気者

今月の人気者は、北武佐にお住まいの志賀碧斗くんだよ。碧斗くんは、元気におそとで、待っててくれたんだ。ママのまゆみさんが「さあ、お家に入ろうね」と碧斗くんに言うのと、まだ、もうちょっとと首を振ります。「碧斗は外で遊ぶのが大好きで、ちょっと目を離したら、家から外に脱走した事もあったのよ」と笑って話すまゆみさん。とっても色白の碧斗くんも今年は、いっぱい外で遊んで

北武佐地区 志賀 章・まゆみさんご夫妻 長男 碧斗くん(1歳9カ月)

そとで遊ぶの だーいすき。

かなり日焼したとか。とっても健康的な碧斗くんです。お家に入った碧斗くんは、まっさきにお気に入りの車のおもちゃを見せられたよ。碧斗くんの車はベダルを踏むと電気で動くかっこいい車なんだ。グングン進む車にご気嫌な碧斗くんです。そんな碧斗くんのもう一つのお気に入りにはパパが乗ってるトラクターなんだよ。トラクターの音が聞こえると窓の所に頭をつけ

で、ずっと見つめているんだよ。ほくもパパみたいに乘ってみたいなあーと思う碧斗くんです。そんな碧斗くんの好物は、ウイスキーボンボンなんだって。それを食べると碧斗くんはとってもニコニコ元気になっちゃうんです。そして、ばっちりポーズも決めてくれました。体を前にたおして、足の間から顔のぞかせます。碧斗くんは、手も足も大きくて、体も柔らかいから、このポーズもらくらくできちゃうんです。とっても元気で明るい碧斗くん。健やかに大きくなあれ。



みんなこのポーズできる？

営農技術

安全な牛乳を生産するためには 抗生物質混入防止対策を考察する

北根室地区農業改良普及センター

表1 平成11年度 残留事故の原因

①家庭間の連絡の不徹底
②土・日の発生が多い ご主人・奥さんが不在の時に普段搾乳しない人が実施
③マーキングの不徹底 (カラースプレアの薄れやマークバンドの脱落)
④治療分房をクォーターミルカーで搾乳し、他の3分房乳をバルクに投入 →この時、治療分房を間違えた →クォーターミルカーが溢れてパイプラインに入ってしまった
⑤搾乳前には、治療牛を意識していたが、最後にうっかり搾乳してしまった

乳房炎などの治療で抗生物質を使用した際の抗生物質の残留は、生乳を出荷するうえで大きな問題となります。乳房炎治療薬、乾乳軟膏、デ IPPING 剤など、牛の回りには多くの抗生物質があります。これらの抗生物質を生乳に混入させないように注意する必要があります。

一、残留事故の実態

平成十一年度の抗菌性物質残留事故に対する保険会社の支払い実績は、三十七件。廃棄乳量は、約三千リットル。平年に比べると件数で二・五倍、乳量で約三倍となっています。残留事故は確実に増加しています。

二、残留事故の発生原因

平成十一年度の事故発生原因は表

一のとおりです。「うっかりミス」や連絡の不徹底が目立ちます。

三、残留事故防止のための対策

抗生物質残留事故防止のための基本的な対策は、次のようになります。

- ・搾乳者間の事前連絡の徹底
- ・搾乳前にどの牛が治療中で出荷できないかが、正確に伝わるような確認作業が必要です。
- ・適切な識別方法で確実な識別

治療牛の識別方法として、「マークバンド・耳標・牛体へのペイント」などの方法があります。その条件は①いかなる条件下でも見落としがないこと②安い③着脱が簡単④期間中の脱落がないことがあげられます。

・搾乳者の意識レベルの引き上げ
数多くの作業をする搾乳時には、より意識的な作業を実施するために工場などで実施されている「指さしと声だし確認」を取り入れるなどの工夫が必要です。

・治療牛の出荷前検査の励行

出荷前の確認検査は、抗生物質の残留が確実でないことを確認するために必ず実施する必要があります。

・治療記録や搾乳日誌

治療牛の記録や搾乳前の確認作業についての搾乳日誌(当日の搾乳頭数や出荷停止牛頭数など)を残すことは、抗生物質残留防止への意識付けになります。

以上のようなことの積み重ねによって抗生物質の生乳への混入を防止し、より安全な生乳の出荷が出来る

ように努めましょう。



◀写真二 各種フタの利用による治療牛等の識別



▶写真一 マークバンドで、治療牛を確実識別

農業用廃プラスチック

は

適正に処理しましょう

農業用廃プラスチックは産業廃棄物です。
リサイクルを基本とした処理を行いましょう。

- 廃プラは、床タイルなどや固形燃料にリサイクルされています。
- 適正な回収・再生を進め、資源の有効利用に努めましょう。

廃プラは事業者（農業者）の責任で適正に処理することが、*法律で義務づけられています。

※「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年法律第137号）

農業者が自分で焼却や埋立するのはやめましょう。
不法投棄は法律で厳しく罰せられます。

廃プラを処理するには

委託

(再生・埋立・焼却)

- 廃プラの収集・運搬及び処分は、知事又は政令市長の許可を受けた産業廃棄物処理業者等に委託してください。
 - 業者の処理能力や許可の内容を確認し、事前に契約しなければなりません。
- 平成10年12月から産業廃棄物管理票*（マニフェスト）を交付することになりました。

*マニフェストとは、廃棄物の流れを管理し、適正処理を確保するための書類です。



※詳しくは、市役所、町村役場またはJAまでお問い合わせください。

北海道農業用廃プラスチック適正処理対策協議会
事務局 / JA北海道中央会 農業振興部

新農業法のもとで、 展開を確認。

第28回 農協酪対通常総会開催

第二十八回中標津町農協酪対通常総会が、六月十二日に農協会議室で開催され、議長に佐々木昭雄氏を選出し、提出議案全件が承認されました。

平成十一年度の酪農畜産政策・価格運動は、一円三銭の環境整備加算・ヘルパー加算の扱いが焦点となりましたが、結果として一円三銭を本体価格からはずし施策に転換され、環境加算部分は土地利用型酪農推進事業への一律四千円上乗せ、ヘルパー加算は利用日数に応じた助成で決着を見ましたが、乳価本体は四年連続して引き下がる結果となりました。

今後の運動は、昨年成立した新農業基本法のもとで国産食料の安定供給・地域経済の維持発展・国土保全・景観の維持を目指した運動展開が確認されました。

提出議案全件を承認。

中標津乳牛検定組合通常総会開催

中標津乳牛検定組合通常総会が、六月十二日に農協会議室で議長に小山茂氏を選出し開催され、提出議案全件が承認されました。

総会では、乳検未加入者への支援事業の推進や、家畜個体識別システム事業の協力などが確認されました。



共計でん粉5月末販売状況

平成11年産共計でん粉は、5月末仮配累計一袋当り、972円（前年同期850円）と前年を上廻る販売価格となっています。

販売状況については、共計数量の46.4%（前年同期42.4%）と販売進度は4%進んでいます。

でん粉市況

単位：円/袋（25kg）

馬鈴しょでん粉 （産地倉渡し）	2,250 (2,375) ~3,125 (3,125)
馬鈴しょでん粉 （東京倉渡し）	2,475 (2,575) ~3,450 (3,450)
輸入加工でん粉 （東京倉渡し）	1,625 ~1,875
コーンスターチ	1,740 (1,750) ~

() は前年同期

10日間の実習を 無事終えました。

中標津農業高校



受け入れ式



中標津農業高校の生徒十八人（男子十三人、女子五人）が、六月十三日から二十二日まで、十六戸の受け入れ先農家に実習に入り、学校教育では得られない自立心の養成、農業経営や技術の養成、農家生活の習得などを目的として十日間の実習を無事終えました。



酪農実習生受入協議会主催による実習生と受け入れ農家との交流会が六月十七日、町森林公園で開催されました。この交流会は仕事をほなれ、実習生同志や受け入れ農家との交流・親睦を深めてもらおうと毎年行なわれています。

当日は、快晴の中、実習生二十三人、受け入れ農家六人が参加し、午前中はパークゴルフを楽しみました。午後からは、バーベキューハウスで肉や魚介類を囲んで日頃あまり会えない実習生同志で話しが弾み、楽しい交流会となりました。



快晴の中、パークゴルフを楽しみました。
酪農実習生と受け入れ農家との交流会

3カ月予報

七月から九月までの概要

三カ月平均気温は、平年並か高い可能性が大きく、その確率は共に四〇割です。

可能性の大きな天候見通し

七月

天気は周期的に変化しますが、オホーツク海高気圧の影響は一時的で、平年に比べて晴れて暑い日が多いでしょう。

八月

太平洋高気圧に覆われて、平年と同様に晴れて暑い日が多いですが、上空の寒気の影響で天気のぐずぐず時期がある見込みです。気温は平年並でしょう。

九月

天気は周期的に変化しますが低気圧や前線の影響で天気のぐずぐず時期がある見込みです。気温は平年並でしょう。

三カ月間降水量は平年並でしょう。

早期発見・早期治療のため!

健康診断を受けましょう!



平成12年度
根室管内巡回検診日程
(1次検診)

8月	1 (火)	JA 根 室
	2 (水)	
	17 (木)	JA 上 春 別
	18 (金)	
	22 (火)	JA べつ かい
24 (木)		
25 (金)	JA 中 春 別	
29 (火)		
30 (水)	JA 中標津・連合会	
31 (木)		
9月	1 (金)	
	5 (火)	JA 西 春 別
	6 (水)	
	7 (木)	JA 計 根 別
	8 (金)	
12 (火)	JA 標 津	
13 (水)		

1次検診(検査)

- 問診・身体計測・血圧測定・検尿
 - 肺ガン検診●胃ガン検診
 - 心電図検査●血液検査
 - ※眼底検査(必要者のみ)
 - ※骨粗鬆症検診(希望者のみ別途料金)
- 結果の判定および入力

2次検診(検査)

- 1次検査で異常が認められた方のみ実施致します。
- 保健婦が保健・食生活等の指導をいたします。

巡回検診(ミニドック)の特徴

検診料 7,383円(消費税別)半額助成金額です。

北海道信連・ホクレン・共済連・北農健保組合・厚生連が多額の助成を行っているので割安な検診料となっています。また、市町村より助成を受けております。

綿密な検査

胃ガン検診・肺ガン検診心電図検査・血液検査・血圧・大腸ガン検診が一度に受けられます。血液検査は総合検診に準じ、26項を検査しております。

1次検診の実施

1次検診の結果、異常が認められた方は、約5週間後に2次検診を実施します。また、地元保健婦と連帯をとっており、事後指導も徹底しています。

コンピューターの導入

検査データは、コンピュータに登録されるので必要なときにはいつでも照会できます。また、過去のデータも参考にしながら総合判定しています。

お申し込み・お問い合わせはJAへ!

担当

まで

JA根室地区女性協議会・JA女性部

農作業 安全メモ



農作業中の事故は本人の不幸に止まらず、農業経営さらには農家の存続まで大きな影響を及ぼします。

次の事項に留意して悲惨な農作業事故を未然に防ぎましょう。

トラクターの転倒・転落事故を防ぎましょう

農作業中の死亡事故のうち、トラクターによるものが約半数を占めており、このうちトラクターの転倒・転落によるものが最も多く発生しています。また、トラクターの転倒・転落による死亡事故の大半は安全フレーム・キャブが装着されていません。転倒・転落事故から命を守るため、安全フレーム・キャブを必ず装着しましょう。

機械の巻き込まれに注意しましょう

機械の点検・整備時に手や足を巻き込まれる事故が発生しています。機械の点検・整備時はもちろん、草わらなどの除却やPTOの手入れについても、エンジンを必ず止めてから行ないましょう。また、万一の事故に備え、家族や作業補助者にもエンジンの止め方を教えておきましょう。



子供や女性を事故から守りましょう

子供や女性が運転者の不注意から犠牲になる事故が多発しています。機械の操作は必ず周囲の安全を確認してから行ないましょう。

★農作業の事故防止

1. 「取付道路」や「農道」、「サイロ周辺」の整備を行ないましょう。
2. 作業者は「服装」などに十分注意をして下さい。
3. 規則正しい生活により、「疲れを翌日に残さない」ようにしましょう。
4. トラクター作業中、トラブルが発生した場合、「必ずエンジンを止め」、各部の回転が「完全に停止したのを確認」してから調整や修理をしましょう。
5. 機械類には、「作業員以外を近づけない」ようにしましょう。
6. 高所作業では必ず「命綱」を使用して下さい。
7. サイロ内外の作業では、「サイロガス」に十分注意をしましょう。



少しずつ丁寧に釉薬をのせていきます

七宝焼に 挑戦です!

フレッシュミズ日帰り研修旅行

六月一日、フレッシュミズ日帰り研修が行なわれ、十五人が参加しました。研修会は、道立厚岸少年自然の家「ネイバル厚岸」を訪れ、「七宝焼き」に挑戦しました。参加者のほとんどが、初めての体験でした。七宝焼は銅板にガラス質の釉薬をつけ、高温の窯で焼き上げます。キーホルダー、ブローチ、ペンダントの中から一つを選び作成しました。参加者は銅板にヤスリをかけ、釉薬を細いコテで少しずつのせていく作業を、息を止めるように慎重に進めていました。焼き上がった作品は、どれも素敵に仕上がっていました。体験後はコンキリエで、おいしい牡蠣に舌鼓。厚岸の自然を満喫していました。



みんな完成、ハイポーズ

「なるほど、 なっとく!」 講座

若手女性農業者研修会



牛をよく観察するといろんな事が見えてくる

第2回目実施要項

日時：平成12年8月2日(水)
11:00~14:00
場所：西武佐 清原牧場、高橋牧場
内容：現地研修会(バーンミーティング)
11:00~ 清原牧場：繋ぎ飼い、自動給餌機
12:00~ 昼食(バーベキュー)：受講生同志
親睦を深めてもらう
13:30~ 高橋牧場：FS、バーラー

申し込み締め切り 7月31日(月)
申し込み 普及センター・西川まで ☎2-2163

六月十四日、北根室地区農業改良普及センターが主催する「若手女性農業者研修会」が根釧農業試験場で開催されました。この研修会は全四回開かれ、一回目は、「あなたもできる上手な牛飼い」をテーマに行なわれました。
試験場内を見学し、牛後からはスライドを使って、乳房炎を早く見つける方法など、「なるほど!」と納得する場面も。積極的な質問もたくさん出ていました。今後はバーンミーティングや料理教室が行なわれる予定です。
第二回の「ステッパアップ講座」は次の通りです。

私だけのグラスができました。

女性部宿泊研修旅行



「ギリギリ」とヤスリをかけてはげします

六月十九、二十日、女性部宿泊研修旅行が行なわれ十七人が参加。

今回は、「小樽運河とガラス工芸を満喫する旅」と題して、行なわれました。一行は午前七時三十分中に標津を出発。飛行機を利用し、午後十二時三十分、小樽に到着いたしました。到着後、すぐに自由行動となり、グループに分かれて行動。マイカル小樽、小樽よしもと、石原裕次郎記念館などの観光名所を巡り「裕ちゃんに会えた」と感激の声も聞かれました。運河散策に出掛けたグループは、人力車に乗ったり、北一硝子を巡るなどレトロな雰囲気をもも出す街並みを満喫していました。夜は朝里川に宿をとり、懇親会では、笑いがたえず、終始楽しく過ごしていました。

二日目は、堺町にあるガラス体験工房で、一人ずつ体験しました。

工房の中は、ゴウゴウと炉が燃え、四〇℃以上の暑さ。参加者は、アシスタントに教わりながら、どろどろに溶けた熱いガラスの固まりに自分で息をフワッと吹きこんでいきます。いくつかの工程を終えたガラスは、取っ手をつけて完成。「いやーまたやってみたいね」と話し、初めて触れた体験に感動していました。午後からは、祝津にある美術豪邸



いいお天気に恵まれた旅でした



気分はお姫さま……

「旧青山別邸」を見学。評判通りの美しさにため息をもらっていました。小樽の魅力を満喫した一行は、午後四時、無事に帰町。牧草収穫前の楽しい時を過ごしました。

今年もきれいに咲きました。
女性部フラワーパネル設置



中標津町農協女性部では、今年も事務所前にフラワーパネルを設置いたしました。今年度は赤いベコニアを植え、JAの文字をくつきりと浮かび上がらせています。また、事務所前のオンコの木の下にもマリーゴールドを植えます。きれいな花を咲かせています。どの花も秋まで、みんなの目を楽しませてくれるでしょう。

青空の中、とても楽しい運動会になりました。

青年部俣落支部 上ヶ島利春

六月十一日に俣落小中学校と部落対抗運動会が開催されました。

当日は天候に恵まれ青空の中、多彩な種目が行なわれ、小中学校は赤組が、部落では共栄・西共栄が優勝に輝きました。

競技中、応援席からは大きな笑いと歓声上がり、とても楽しい運動会になりました。



天候にめぐまれ、登山客でにぎわった武佐岳山開き。

青年部武佐支部長 丹羽 隆司

六月十一日、第四十五回武佐岳山開きが行なわれました。当日は天候にも恵まれ、絶好の登山日和となりました。

私達武佐青年部員も例年通り、ジギスカンや焼きそば、生ビールにジュースの売店を出しました。今年は人も多く、売り上げを期待していたところ、昼頃には用意していた焼きそばを完売。いい調子だと思っ

ていましたが、登山客にJA中標津のコーヒー牛乳、紅茶牛乳を無料プレゼントというイベントがあったため、飲み物がさっぱり売れず、結局売れ残ってしまいました。

あまりもうけにはなりませんでしたが、牧草収穫などの農繁期を前に部員皆で楽しい一日を過ごしました。

六月十三日から十六日までの日程で農林水産省より三人、JA全中より二人が来管し、十三日から十五日という短い日程で根室、釧路管内の受入れ農家にそれぞれ実習に入り、我が家にも農林水産省畜産局衛生課の葛西桃子（二十八歳）さんが実習に入りました。

実習するのは初めてでなく、搾乳なども手馴れたものでした。ちょっと感心ノアツという間に十五日になり、午後からの意見交換会までにはまだ二時間程時間があつたので、ちよつと足をのびして摩周湖まで、天候も良く最高の眺めでした。何よりどこまでも続く様な直線道路には感動していた様です。

農水との意見交換会

青年部部长 清原 孝志

さて本題の意見交換ですが、みんなが食事を囲みながら和気あいに進みました。

まあ時季が時季だったので口蹄疫、乳価、補給金の話題が多かった様です。今回初めて受け入れた訳ですが、今後もっと時期と期間を考えた方がよいと思います。また、今回の意見交換会は子守りをしながらの参加でしたが、中央会の竹村さん、大西さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。



若い力が地域を盛りあげています！



青年部俵橋支部は、六月十五日に環境整備事業を実施しました。今回はラップフィルムと肥料のバック、金属を回収しました。ラップフィルムと肥料のバックを中春別の処理場まで運びました。

最終的にラップはダンプ一台、金属はダンプ二台でした。当日はとても暑い日でしたが、無事作業を終了することができました。

今後とも、この事業が継続出来るようにしていきたいと思えます。

家の周りもこれでスッキリ！ 無事作業を終了しました

青年部俵橋支部長 中川 将



動物園にて

釧路動物園で親子のスキンシップ。

青年部俵橋支部長 中川 将



コーヒーカップからおりた直後、3人とも青い顔

青年部俵橋支部では、六月三日に釧路動物園で家族親睦会を行いました。

当日は、曇り空でしたが雨は降らず良い一日でした。半数の支部員しか参加できませんでしたが、みんな楽しんでいました。

また来年もみんなでどこか行きましょう。みなさんご苦勞様でした。

機構図と職員配置図



正職員	103名
准職員	33名
合計	136名

太字=移動・昇格者

第3回理事会の経過

開催日時 平成十二年六月八日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈決議事項〉

- 一、各種資金の借入申込みについて
- 二、農協有バイプラインミルク貸付事業について
- 三、農協有バルククーラー等貸付事業について
- 四、農協有馬鈴しよ貯蔵・地力向上施設貸付事業について
- 五、事務所増築工事について

〈協議事項〉

- 一、総会議案説明地区別懇談会の主な意見について
- 二、平成十二年度畜産環境整備リース

〈報告事項〉

- 一、飼槽改修工事について
- 二、平成十二年度畜産環境整備リース
- 三、平成十二年度購買及び店舗手数料料金の設定について
- 四、平成十二年度販売手数料及び利用料金の設定について
- 五、平成十二年度各理事の報酬の配分

事業の見直しについて

第4回理事会の経過

開催日時 平成十二年六月二十七日
開催場所 中標津町農協中会議室

〈決議事項〉

- 一、行政庁への業務報告書の提出について
- 二、平成十二年度貸付金の最高限度額の決定について
- 三、平成十二年度貸付金利率の最高限度額の決定について
- 四、平成十二年度余裕金の預入先の決定について
- 五、平成十二年度購買及び店舗手数料
- 六、平成十二年度販売手数料及び利用料金の設定について
- 七、平成十二年度各理事の報酬の配分

について

- 八、特定道路整備事業に係る農協前給油所土地の譲渡及び譲渡に係る支障物件移転補償について
- 九、農産施設の固定資産取得について
- 十、今後の家畜防疫対策について
- 十一、事務所増築工事の指名業者の選定及び入札日の決定について
- 十二、旧店舗解体工事及び外構工事の業者決定について
- 十三、平成十二年度生乳生産計画について
- 十四、平成十二年度乳質向上対策について
- 十五、中斜里でん粉工場運営体制について

〈協議事項〉

- 一、平成十一年度根室ミートセンター損失補填案について

〈報告事項〉

- 一、酪農ヘルパー利用拡大推進事業について
- 二、乳製品工場・牧舎の運営状況について
- 三、馬鈴しよ堆積場の実測結果について
- 四、生乳生産状況について
- 五、全道酪農・畜産農家経営意向調査の実施について
- 六、長期共済一斉推進の結果について
- 七、平成十二年度農産物の実測面積について
- 八、敷料乾燥施設の温度変化の推移について

【購買手数料の改定】

農機具の取扱い手数料が現行2%から1%に改定されましたのでお知らせ致します。

気象情報の活用

牧草収穫期にあたり、気象情報を平成12年6月19日から農協FAX情報箱に入力しています。

情報は、1日2回発表されます。

☆午前6時発表→翌日24時までの天気・気温・風・雨量を3時間単位で予想

翌日～6日先までの天気・気温・風・雨量を日単位で予測

☆午後6時発表→翌日24時までの天気・気温・風・雨量を3時間単位で予想

2日～7日先までの天気・気温・風・雨量を日単位で予測

また、天気図も提供されます。天気情報は、あくまでも予想であり100%の確率で当たるとは限りませんが、大切な粗飼料を雨にあてる事なく収穫作業を円滑に行なうためにも天気情報をご活用下さい。

なお、予測ポイントは中標津と俣落の2カ所です。

★予測期間 平成12年6月19日～9月20日

★天気情報の取り出し

FAX情報箱 30#中標津
31#実況予想天気図
32#台風情報
33#俣落

※この期間以外は、ホクレン天気情報が情報箱30#に入力されますのでご活用下さい。

懐しき古き一枚の写真



昭和40年代

トラクターによる芋蒔機が出現するまで、この方法しかありませんでした。さしずめ人間芋蒔機といったところ。

種芋を南京袋、イモ掘りカゴで腹に抱え両手を使って同じ間隔に種芋を落とし、足で踏んでゆく、熟練すると普通に歩く位の速さで前へ進む。

写真・文提供 房川 喜延氏